

第五小だより

生き生き学び、楽しいのびのび活動する、元気な学校

令和3年9月号

朝霞市立朝霞第五小学校

朝霞市泉水3-16-1

048-462-0455



目標をもって

校長 三好正浩

長い夏休みが終わり、子供達の元気な声と明るい笑顔が学校に戻ってきました。8月下旬になっても、まだまだ猛暑が続いていますが、耳を澄ませばコオロギの鳴き声が聞こえ、秋がひっそり近づいている気配が伺えるようになってきました。おかげさまで、夏休み中の事故やけがもなく、本日、無事2学期の始業式を迎えることができました。コロナ禍ではありますが、子供達の表情からは、普段の学校生活ではできない様々な体験をし、存分に夏を満喫したことがよくわかりました。ご家庭や地域の皆様に心より感謝申し上げます。

ところで、今年の夏休みは、東京オリンピックが行われました。7月23日から8月8日まで、世界の205の国と地域、約11,090人のアスリートが参加し、33競技339種目にわたって熱戦が繰り広げられました。日本からも大勢の選手が参加し、多くの競技で活躍しました。日本の選手が活躍しているときは、我が家ではいちだんと声援も大きくなり会話も弾みました。同じ日本人の活躍を大変うれしく思いました。世界から素晴らしい選手が集まったの戦いは、大変見応えのあるものでした。特に、演技をしているときの真剣で他を圧倒する迫力、集中力の凄さには感動を覚えました。終わった後、満足そうな笑顔の選手、清々しい顔をしている選手、悔しそうな顔をしている選手、・・・これらの表情の中に、今の演技や競技だけでなく、それまで目標に向かって辛く苦しい練習に耐えた道のりも併せた全てが凝縮されているように思いました。選手のインタビューを聞いて感じたことは、必ず人への感謝の気持ちを表していたことでした。自分の力だけでなく、自分を指導してくれたコーチや支えてくれた家族、応援してくれた人々がいたからこそ今の自分があり、今日の演技があり、今日の成績があるということ、そして、自分の競技を振り返り、次のステップに向けての抱負が選手の口から発せられていました。世界の一流選手の素晴らしさを感じました。

2学期が始まりました。もう一度自分を振り返り、目標を持ってがんばることが大切です。学校でも、教職員一同、子供達のために全力で授業づくり、学級づくり、行事づくりに取り組んでまいります。ご家庭でも、応援よろしく願いいたします。